

校長室より

二松学舎大学附属高等学校

校長 鶴飼敦之

「二松から飛翔へ」～ 一期一会 ～

「二松サイ 愛満サイ！」

二日間の二松祭、皆さん楽しめましたか？

皆さんの文化祭をしっかりと見届けようと思い、二日間、校内を歩き回りました。まず、コスプレをした呼び込みに誘われて、お化け屋敷へ。校長の立場上、安全・防災などの確認をと思っていたのですが、無理でした。しっかり絶叫させられました。皆さん、なかなかいい仕事をしています。

縁日では、大人げなく、ド真剣に参加者の一人と化してました。スーパーボールすくいや射的、もぐらたたきは最高点を目指して本気で挑戦しました。「校長先生、そこまでやりますか」と思った人もいるかもしれません。でも、それくらい楽しかったということです。

そして、文化部やクラス等の発表や展示には、本当に感心させられました。演奏、作品、書、ダンス、合唱など、日頃の取組の成果や合宿の活動報告、さまざまな発表を見ましたが、どれも頑張って製作・練習をしたんだろうなぁという姿勢が感じられました。どれも非常に質が高かったです。

準備日の段階では、大丈夫かな？ と不安がよぎりましたが、大間違いでした。皆さんの本気は、私の予想を超えていました。

今回の文化祭で私が一番感じたのは、皆さんの「人を楽しませよう」という気持ちとおもてなしの愛です。2日間で3,000人の方が来校されましたが、自分たちが楽しむだけでなく、「どうしたら来た人に喜んでもらえるか」「どうしたらもっと面白くなるか」を考えて、準備をしてきた。その思いが、校内のあちこちから伝わってきました。まさに「二松サイ 愛満サイ！」の二日間でした。

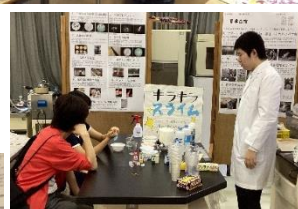
文化祭は、誰かにやらされて完成するものではありません。皆さん一人ひとりが考え、仲間と協力し、時には意見をぶつけながら、一つのものを作り上げる行事です。文化祭を終えた今、作り上げたという経験が心に刻まれたことでしょう。

最後に、文化祭を盛り上げてくれた生徒会・実行委員の皆さん、各クラス・部活の皆さん、そして準備から支えてくださった先生方や保護者の皆様に、感謝をお伝えしたいと思います。

また、いつもの二松に戻ります。文化祭でこれだけできた皆さんなら、普段の学校生活でも、もう一段高いステージで活躍できるはずですよ。これからの学校生活でも大いに発揮してください。

二日間、本当に素晴らしい文化祭でした。皆さん、ありがとうございました！







生徒表彰

～それぞれよく頑張りました～

二松祭の閉会式に先立って生徒表彰を行いました。

表彰された皆さん、本当におめでとうございます。

英検をはじめとする各種検定に挑戦し、努力の成果を形にした皆さん、そして部活動で日々の練習を積み重ね、素晴らしい成果を収めた皆さんを、心から讃えたいと思います。大切なのは、結果だけではありません。目標を持ち、努力を続け、その過程で自分自身を成長させたことに大きな価値があります。

今回の受賞を自信に変え、さらに高い目標に挑戦してください。そして、仲間と励まし合いながら、次の一步を踏み出すことを期待しています。

皆さんのこれからのさらなる活躍を、心から楽しみにしています。

